

## 【目次】

1.はじめに .....	2
2.Tegakitous.DB の特徴と運用について.....	3
3.Tegakitous.DB の運用の流れ .....	4
4.アプリケーションのインストールと設定 .....	5
ソフトウェアのインストール.....	5
アプリケーションの起動.....	7
アプリケーションの終了 .....	7
テンプレートパックの導入 .....	8
5.メイン画面.....	9
画面説明.....	9
手書きデータの取り込みとテンプレートの認識.....	10
手書きデータの取り込み（自動処理モード） .....	10
手書きデータの取り込み（手動モード） .....	11
6. Tegakitous.DB Manager .....	14
Tegakitous.DB Manager の起動 .....	14
変換データ管理：画面説明 .....	14
文字変換されたデータの検索、登録データの修正 .....	15
変換データの確認と修正 .....	16
ログ管理.....	18
マスタ情報管理.....	20
7.データの確認と結合 .....	31
変換データの確認とファイルの結合.....	31

## 1.はじめに

### Tegaki tous.DB とは

本アプリケーションソフト（以下 Tegaki tous.DB）は、デジタルノートパッドに記入した手書きデータをパソコンに取り込み、自動でテンプレートの認識・文字変換を行いデータベース化/CSV 出力するソフトウェアです。

### システム必要条件

パソコン環境	USB1.1 以上の USB コネクタを備えた PC/AT 互換機
	Windows 7 / VISTA / XP
必要ソフトウェア	Microsoft Framework 2.0 PDF 表示/印刷ソフト (Adobe Acrobat Reader など)
対応デジタルノートパッド	Technote TN-A442/401 (A4 対応) / TN-A501 (A5 対応)

### 注意事項

- ・本ソフトウェアのインストールは、必ず管理者 (Administrator) 権限にて実行してください。
- ・本ソフトウェアのインストール前に、Windows のアップデートを行っておいてください。
- ・ご利用いただくパソコンに Microsoft .NET Framework 2.0 がインストールされていないときは、Tegakitous.DB のインストールと同時に Microsoft .NET Framework 2.0 もインストールされます。
- ・Microsoft .NET Framework 2.0 をインストールした場合は、本ソフトウェアを起動する前に Windows のアップデートを行い Service Pack や修正プログラムをアップしておいてください。

### 商標情報

“Technote” および “TN-A501 / TN-A442/401” は有限会社海連、スリーエーシステムズ有限会社、ポトス株式会社の登録商標です。

“Tegakitous” は株式会社ルービックの登録商標です。

“Microsoft” と “Windows” はマイクロソフト株式会社の登録商標です。

“Pentium” はインテル株式会社の登録商標です。

“Adobe” と “Acrobat” はアドビ・システムズの登録商標です。

他のすべての商標はそれぞれの所有者が保持する商標です。

### 著作権表示

本書に含まれる内容のすべては有限会社 海連が著作権を有しています。

本書に含まれる内容の全体もしくは一部を、無断で複製、あるいは頒布する行為を一切禁じます。

注：このマニュアルの中で言及された仕様書は予告なしに変更の対象です。

## 2.Tegakitous.DB の特徴と運用について

### Tegaki tous.DB の特徴

- ・ デジタルノートパッドをパソコンに接続するだけで転送ソフトが起動し、簡単にデータベースに登録できます。
- ・ 自動テンプレート認識 / 自動位置補正機能を搭載しています。
- ・ 複数枚つづりのテンプレートに対応できます。
- ・ CSV 出力データを設定可能。複数ページのデータ結合も可能です。
- ・ 書き順まで記憶している事で、高い文字認識率になります。「 囲み」「レ点」の選択も正確に認識します。
- ・ デジタルノートパッドで記入した文書をスキャンイメージとして出力可能です。
- ・ スキャンイメージの内容を見ながらデータの修正ができます。
- ・ データベース機能を搭載しているので、検索や出力などが簡単にできます。

### 運用のご提案

Tegaki tous.DB とデジタルノートパッドの組合せは、これまでの作業手順を変更せず、手書きデータを迅速に入力することができます。手書きでの作業が効率的な以下のような作業に効果を発揮します。

#### ・ビルメンテナンス・警備業務向けシステム

誰でも簡単に記入できるデジタルノートパッドを利用することで、簡単かつ正確に作業内容/確認内容を記録できます。また自動変換・自動転送できますのでパソコンでの余計な操作は必要ありません。

#### ・病院・医療スタッフ向けシステム

問診表自動集計ソリューション 医療制度の改定により、初回診療の際の問診表の記入が義務化されつつある昨今、手書きの問診表の入力を効率的に行い、データの管理ができます。

#### ・機材・部品製造業/FA 向けシステム

検査成績書集計・保管ソリューション 作業現場で記入する手書きの検査報告書をイメージデータとテキストデータとしてデータベース化できます。業務の効率化と社内管理体制の強化を実現します。

#### ・展示会・製品リサーチ向けシステム

手書き文字だけでなく、レ点や丸囲みなどの選択項目も設定どおりに集計することができます。再入力や集計にかかる時間を短縮し業務の効率化ができます。

#### ・申込受付・保管システム

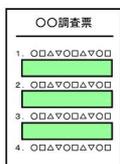
顧客が記入する様々な手書きの申込書のデータエントリーを効率化することができます。再入力や集計にかかる時間を短縮し業務の効率化ができます。

### 3.Tegakitous.DB の運用の流れ



#### 定型テンプレートの準備

定型テンプレートを Word や Excel などで作成し、PDF ファイルで保存します。既存のテンプレートをスキャナで取り込み、PDF で保存しても使用できます。



#### 項目属性定義ファイルの作成（有料サービス）

ご用意頂いた PDF テンプレートに項目属性と CSV データを出力する際の項目値を定義します。弊社にて作成した設定ファイルを簡単に導入運用できます。

詳しくは info@kai ren.co.jp までお問い合わせください。

#### 定型テンプレートの印刷

作成された定型テンプレートの印刷を行います。普段使っているプリンタで普通紙に印刷できます。



P.23 参照

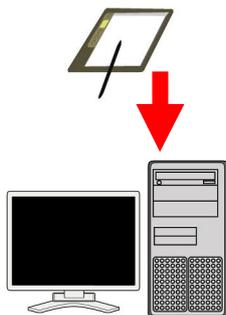
#### 定型テンプレートへの記入

印刷した定型テンプレートをデジタルノートパッドにセットして、専用ペンで情報を記入します。



#### 記録したデータの転送

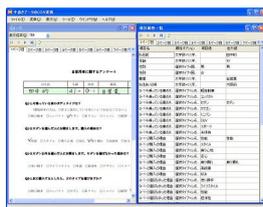
デジタルノートパッドをパソコンに接続します。自動的にデジタルノートパッドのデータを確認し、テンプレートの割当、グループ仕訳、文字変換を行います。



P.10 参照

#### 手書きデータの確認

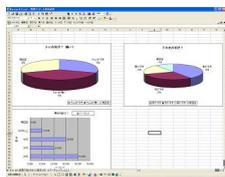
実際に記入されたデータを確認しながら変換を行います。



P.14 参照

#### 出力データの活用

出力された CSV データを加工してデータの整理や分析が可能です。また、ご利用中のソフトに合わせた CSV を出力できますので、CSV 一括取り込みでの活用も可能です。



P.16 参照

## 4.アプリケーションのインストールと設定

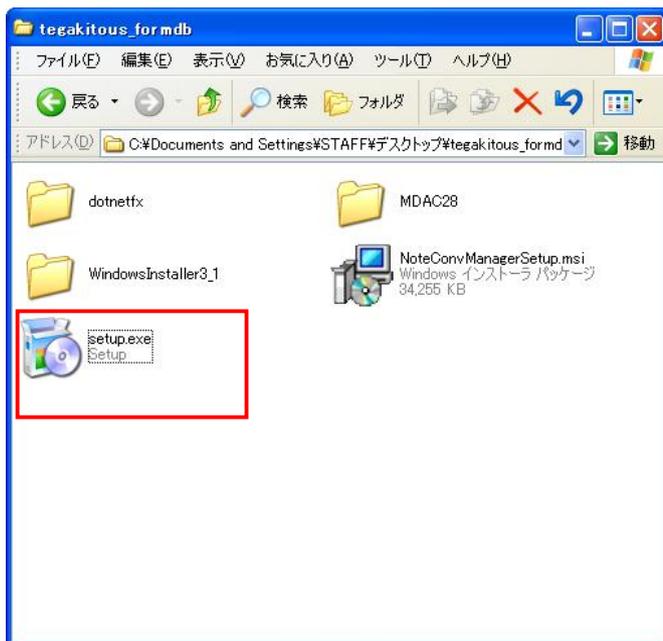
### ソフトウェアのインストール

必ず管理者 (Administrator) 権限にてインストールを行ってください。

- ・アプリケーション CD を CD-ROM ドライブのトレイに挿入します。

アプリケーション CD の内容が自動的に読み込まれて「セットアップウィザード」が起動します。

- ・USB メモリやダウンロードして本ソフトウェアを利用する場合は、ソフトが収納されているフォルダを開き、フォルダ内の「setup.exe」を実行してください。



表示された内容を確認して[次へ (N) >]をクリックします。



・Tegakitous.DB のインストール先を指定します。

デフォルトのインストール先は、「C:\Program Files\Lubic Corporation\Tegakitous DB Manager」になります。インストール先を変更する場合は[参照 (R)]をクリックして、インストールするフォルダを選択します。



使用するユーザにチェックを入れてください。

・インストールの確認

表示された内容を確認して[次へ (N) >]をクリックします。



・インストールの完了

自動的にインストールが完了し、メッセージが表示されます。

表示された内容を確認して[閉じる (C)]をクリックします。

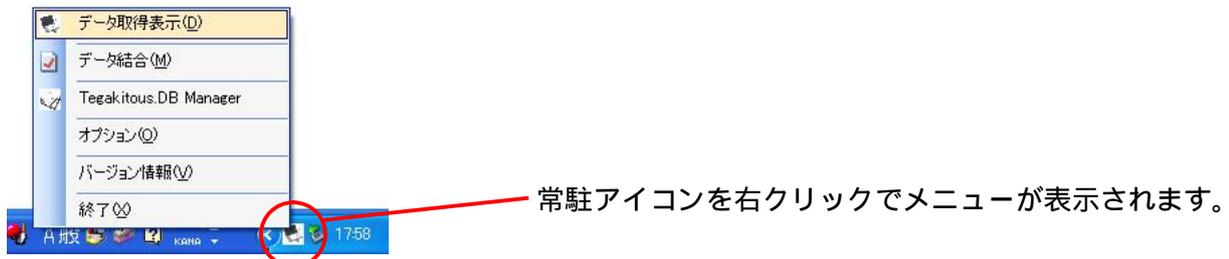


## アプリケーションの起動

本プログラムは、インストール時にスタートアップに登録されます。  
PC 起動時に自動で、常駐して実行されます。



タスクトレイのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから「データ取得表示」を選択するか、アイコンをダブルクリックすると「手書きデータ取込み」ウインドウが表示されます。



## アプリケーションの終了

本アプリケーションは常駐型になりますので、メイン画面右上の  ボタンをクリックしても終了されず、タスクトレイに格納されます。

本アプリケーションを終了する際は、タスクトレイのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから「終了 (X)」を選択してください。

終了確認メッセージが表示されるので、[はい]をクリックします。

## テンプレートパックの導入

テンプレートパックを追加導入することで、普段ご利用になっているテンプレートを簡単に登録することが出来ます。

テンプレートパックを導入していない場合は、用紙のサイズ、縦横の向きにより汎用のメモ用テンプレートが適用され、メモ録としてご利用なれます。

テンプレートパックは別売になります。

ご用意頂いた PDF テンプレートに項目属性と CSV データを出力する際の項目値を定義します。

弊社にて作成した設定ファイルを簡単に導入運用できます。

詳しくは info@kai ren.co.jp までお問い合わせください。

### 手順 1

お使いになる TemplatePack.PAK を「ドキュメント」フォルダもしくは任意の場所に保存し、保存場所をメモしておいてください。

本ソフトの次の手順よりテンプレートパックを導入できます。

「ヘルプ (H)」 > 「バージョン情報 (V)」を選択しバージョン情報画面を表示します。



### 手順 2

バージョン情報画面にて「追加パック導入」をクリックします。

### 手順 3

ファイル読み込みダイアログにて【TemplatePack.PAK】を選択します。

TemplatePack.PAK が保管された場所にたどって指定してください。

拡張子が .PAK のファイルがテンプレートパックになります。

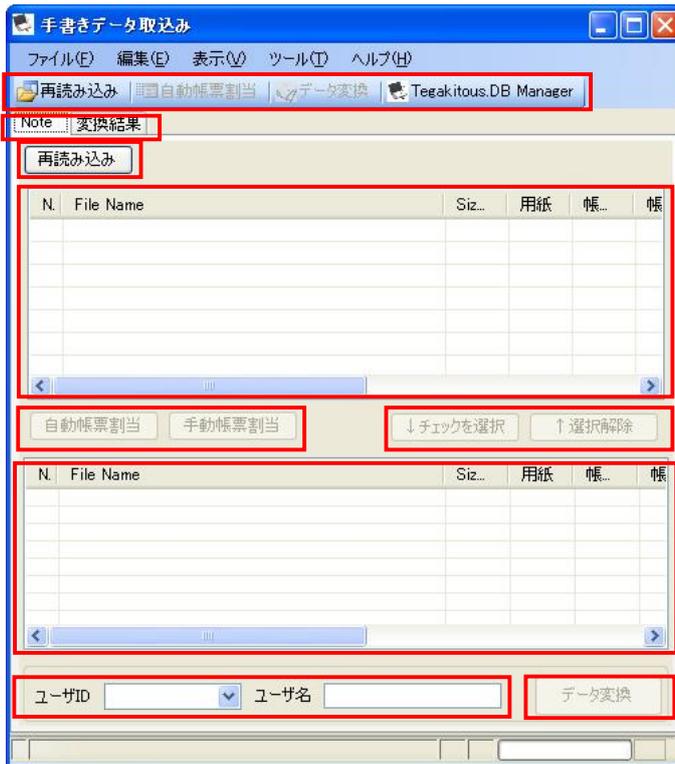
### 手順 4

選択された追加パックのテンプレートデータがデータベースに自動で登録されます。

登録されたテンプレート定義は、「Tegakitous.DB Manager」にて確認できます。

## 5.メイン画面

### 画面説明



ツールバー：「再読み込み」「自動テンプレート割当」「データ変換」「Tegakitous.DB Manager」を実行できます。

[Note/変換結果]タブ：変換前/変換後のデータを切替え表示します。

[再読み込み]ボタン：手書きデータの再読み込みを行います。

「手書きデータファイル表示領域」：手書きデータファイルがリスト表示されます。

[自動テンプレート帳票割当]/[手動帳票割当]ボタン：登録してあるテンプレートの割当を行います。

[チェックを選択][選択を解除]：

「テンプレート割当済みファイル表示領域」：テンプレート割当を行った手書きデータファイルがリスト表示されます。

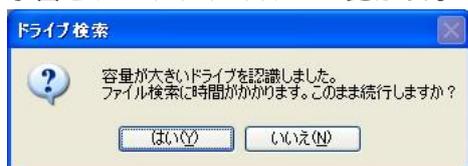
[ユーザ選択]パネル：取り込みを行うユーザを選択できます。

[データ変換]ボタン：手書きデータの文字変換/データベース登録を行います。

## 手書きデータの取り込みとテンプレートの認識

### 手書きデータの取り込み（自動処理モード）

デジタルノートパッドを USB ケーブルで PC に接続すると、デジタルノートパッドに保存されている手書きデータファイルの一覧が表示されます。



USBメモリなどを接続した場合、メモリの容量によって確認ウインドウが表示されます。

そのまま実行する場合は[はい]、後からフォルダを指定する場合は[いいえ]をクリックしてください。記録されているテンプレート ID の自動識別が始まり、手書きデータファイルにテンプレートの割当が行われます。

テンプレートパックを導入していない場合は、用紙のサイズ、縦横の向きにより汎用のメモ用テンプレートが適用されます。

認識されたテンプレート ID を基に、手書きデータの自動変換処理が実施され、変換されたデータがデータベースに保存されます。

保存されたデータは「変換結果」タブまたは、「Tegakitous.DB Manager」で確認・修正ができます。

オプション設定を変更することで、データの取り込みから変換までの行程を、手動で確認しながら行うことができます。（インストール直後はデフォルトで自動処理モードに設定されています）

テンプレート ID が認識できなかった手書きデータファイルは「手書きデータファイル表示領域」に残ります。

手動でテンプレートを設定して変換を行ってください。

### 手動モードの設定

メニューバーの「ツール (I)」から「オプション (O)」を選択します。



オプション設定ウインドウが表示されるので「その他」タブをクリックします。





テンプレート ID を認識できないデータや、ID が登録されていないテンプレートは「データファイル表示領域」に残って表示されます。

テンプレートを自動的に割り当てたデータは、「テンプレート認識済みデータファイル表示領域」に移動され、変換待ち状態になります。

「いいえ (N)」を選択するとテンプレート ID の割当処理は行われません。手動でテンプレート ID を割り当ててください。

### テンプレート ID の手動割当方法

テンプレート ID の割当を行う手書きデータファイルに対して一覧画面でチェックをオンにします。ファイルを右クリックしてポップアップメニューから「手動帳票割当」を選択します。



割当てを行うテンプレートを選択し「OK」をクリックします。

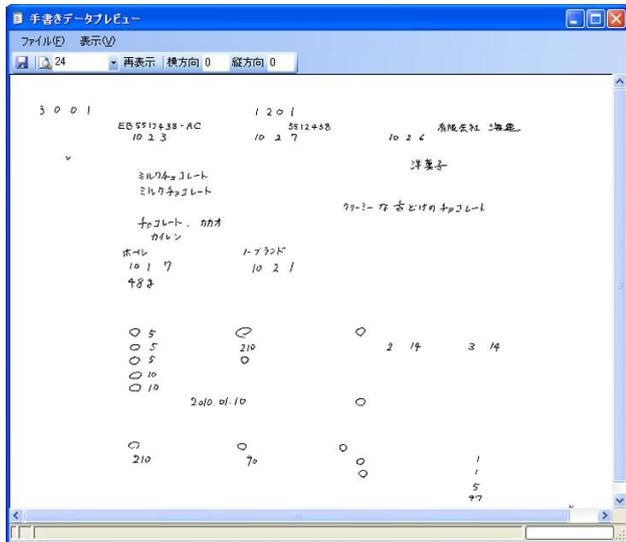


「代入」ボタンをクリックするとテンプレートで初期設定された位置補正值が適用されます。

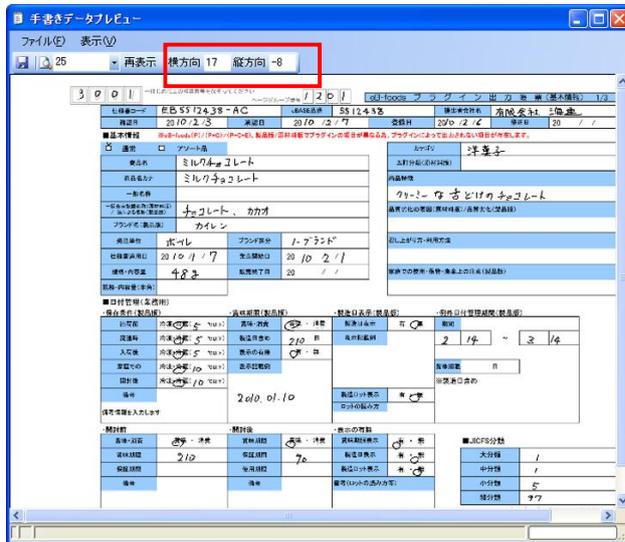
## 手書きデータの確認

手書きデータファイルの一覧画面でファイルをダブルクリックすると、手書きデータプレビュー画面が表示されます。

テンプレート ID を割当てていない場合



テンプレート ID を割当てている場合



- 手書きの内容を確認することができます。
- 手書きデータとテンプレートの位置がずれてしまっている場合は、メニューバーの直下にある[横方向][縦方向]に数値 (mm) を入力して位置の補正ができます。
- 「ファイル」>「イメージ保存」で表示されている手書きデータを画像として保存できます。

## 手書きデータの変換

「データ変換」ボタンをクリックすることで、一覧表示されているファイルを文字変換します。この時変換を行った「ユーザ ID」「ユーザ名」を選択することができます。

「ユーザ ID」「ユーザ名」に値を入力した際、データベースに登録されていないユーザの場合、データベースへの登録のメッセージが表示されます。

「はい」をクリックすると、入力された「ユーザ ID」「ユーザ名」がデータベースに登録されます。変換されたデータは「変換結果」または「Tegaki tous.DB Manager」の画面から修正をすることができます。

修正方法については【P.14】をご参照ください。

## 6. Tegakitous.DB Manager

「Tegakitous.DB Manager」ではテンプレートの登録/印刷、変換したデータの確認、アクセスログの確認などを行うことができます。

### Tegakitous.DB Manager の起動

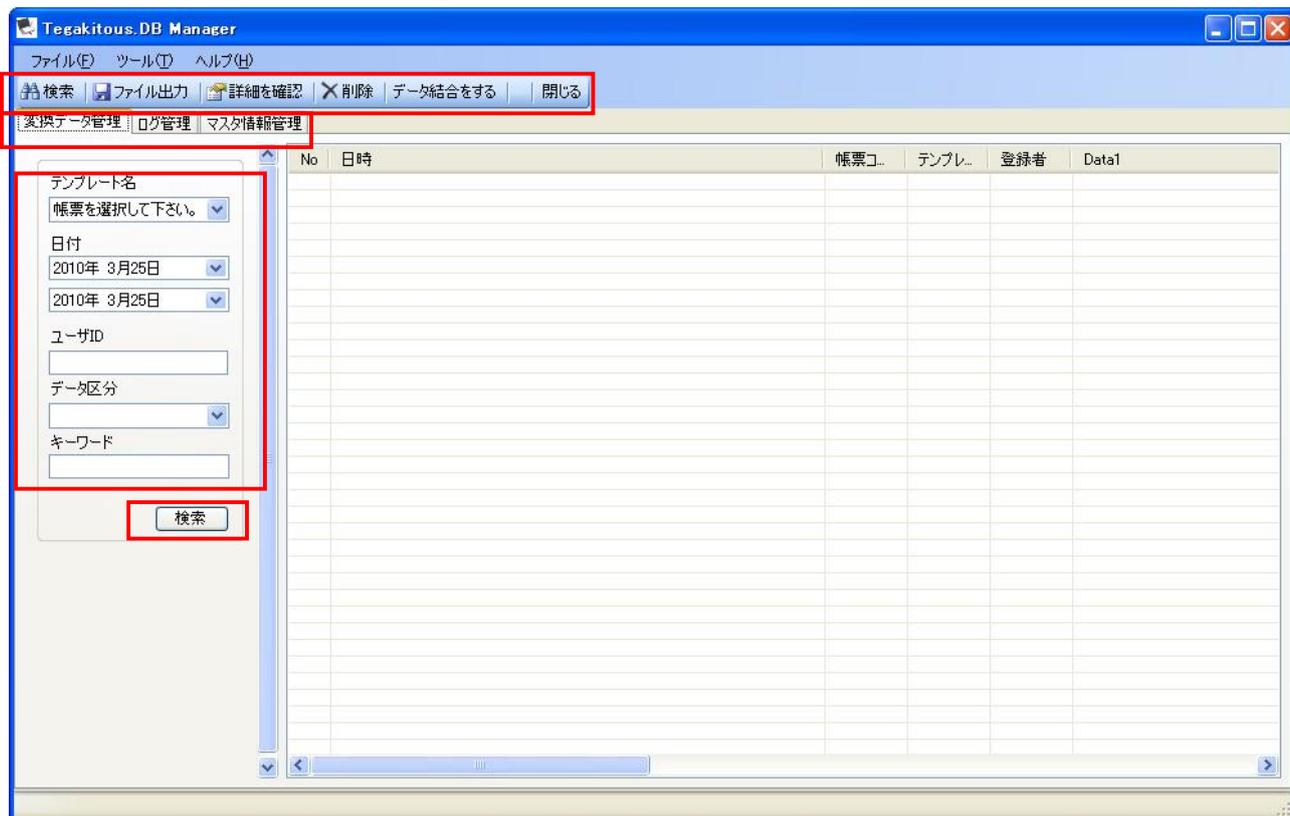
メイン画面のメニューバーの「表示 (V)」から「Tegakitous.DB Manager」を選択するか、ツールバーの[Tegakitous.DB Manager]をクリックします。



または、タスクトレイのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから「Tegakitous.DB Manager」を選択すると「Tegakitous.DB Manager」ウインドウが表示されます。



### 変換データ管理：画面説明

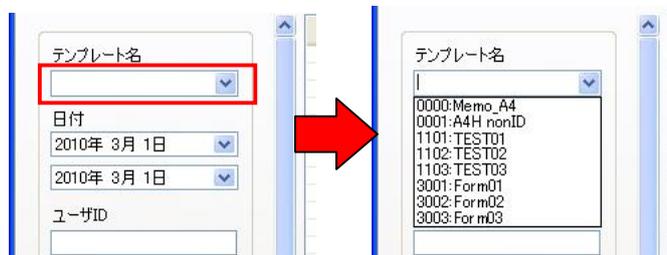


ツールバー：「データ取込」「ファイル出力」「検索」「詳細情報」「削除」を実行できます。  
ページ切り替えタブ：「変換データ管理」「ログ管理」「マスタ情報管理」の切り替えを行います。  
条件入力パネル：検索条件を入力します。  
[検索]実行ボタン：データベースの検索を実行します。

## 文字変換されたデータの検索、登録データの修正

条件入力パネルの各項目に検索条件を入れることによりデータを抽出することができます。

テンプレート名を選択します（必須）



テンプレート名の右側にある  をクリックすると、登録されているテンプレートの一覧が表示されますので、検索するテンプレートを選びます。

検索期間を入力します。

検索する日付を入力します。

上段に検索の開始日時、下段に終了日時を入力します。

日付欄の右側にある  をクリックすると、カレンダーが表示されますので、検索する日にちの開始と終了を選択してください。



ユーザ ID で検索する時は ID を入力してください。

データ区分で検索する時は、データ区分の右側にある  をクリックして、項目の一覧から区分を選択します。キーワードの欄に検索する語句を入力します。

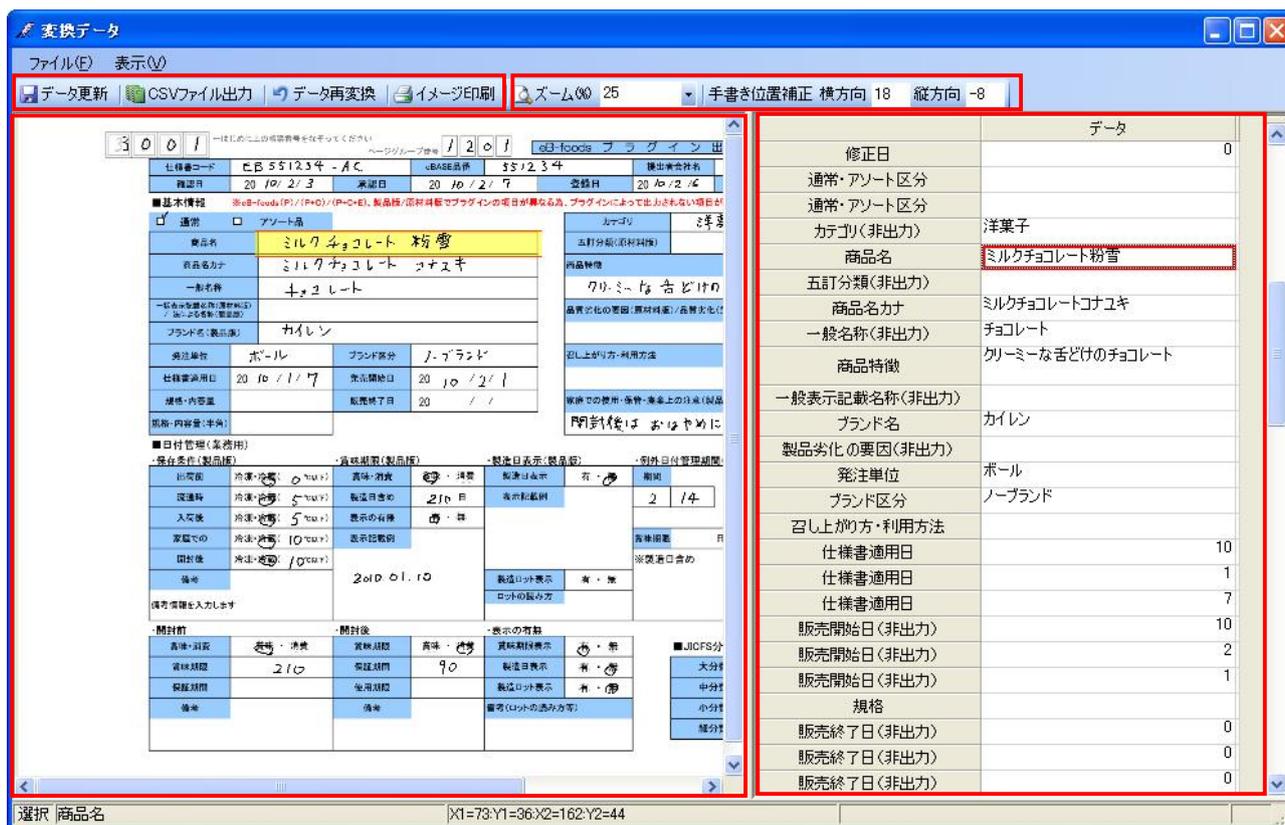
[検索]ボタンをクリックすると入力した条件に合う変換データが一覧表示されます。

## 変換データの確認と修正



変換データ管理の一覧表示から、確認/修正したいデータを選択してダブルクリックすると、「変換データ」ウィンドウが表示されます。

## 変換データ：画面説明



- ツールバー：「データ更新」「CSV ファイル出力」「データ再変換」「イメージ印刷」を実行できます。
- 表示変更ボタン：スキャンイメージの表示サイズの変更、手書きデータの位置補正ができます。
- スキャンイメージ画面：テンプレートと手書きデータをオーバーレイ表示します。
- テキスト入力画面：テキスト文字変換されたデータを表示します。

## 手書きデータの確認と位置調整

表示ボタンの「ズーム (%)」の右側にある  をクリックすると、スキャンイメージ画像の表示サイズを変更することができます。

テンプレートと手書きデータの位置がずれている場合は、「手書き位置補正」の枠内に直接数値を入力することで、手書きデータを移動することができます。

## 変換データの修正

テキスト入力画に文字変換されたデータが表示されます。

「スキャンイメージ画面」の修正する部分をクリックすると、領域がハイライト表示され、「テキスト入力画面」の対応する箇所にカーソルが移動します。（選択されたテキストエリアは赤枠で囲まれます）

逆に「テキスト入力画面」の修正する部分をクリックすると、対応する「スキャンイメージ画面」がハイライト表示されます。

「スキャンイメージ画面」に表示される手書きデータを確認しながら、テキスト文字を加筆・修正してください。

テキストの修正完了後、[データ更新]ボタンをクリックすると修正された内容がデータベースに登録されます。

## CSV ファイル出力

テキスト入力画面の文字変換されたデータを CSV ファイルに出力します。

ツールバーの[CSV ファイル出力]をクリックするか「ファイル (F)」 > 「ファイル出力 (O)」 > 「CSV ファイル出力 (E)」を選択すると、表示されている変換データの内容を CSV ファイルとして出力します。保存場所、ファイル名を指定して保存してください。

## データ再変換

ツールバーの[データ再変換]をクリックするか「ファイル (F)」 > 「手書きデータ再変換 (E)」を選択すると、表示されている手書きデータを元に再度文字変換を行います。

手書きデータがテンプレートの枠からはみ出していたり、位置がずれているとうまく変換されません。

手書きデータの位置調整を行ってからデータ再変換を行うと認識率が上がる場合があります。

データ再変換実行後、テキストの修正を行い、[データ更新]ボタンをクリックすると修正された内容がデータベースに登録されます。

## イメージ印刷

スキャンイメージ画面に表示されているテンプレートと手書きデータを合わせて印刷することができます。

ツールバーの[イメージ印刷]をクリックすると、印刷ウインドウが表示されます。

プリンタを選択して印刷を行ってください。

また、「ファイル (F)」 > 「ファイル出力 (O)」 > 「イメージ出力 (I)」を選択するとスキャンイメージを画像ファイルとして保存することができます。

保存できるファイル形式は jpg、bmp、gif、tiff になります。

## ログ管理

データの変換履歴やシステムログを確認することができます。

### 画面説明：アップロードログ

日時	ユー	氏名	帳	帳票名	File Name	用紙	X	
2010/03/24 11:51:49	1		0000	A4V_nonID	20100324_115128_BK01-010.DNT	A4縦[11]	0.0	
2010/03/24 16:56:28	1	0001	TEST	0000	20100324_045601_0001_BK01-010.DNT	A4縦[11]	0.0	
2010/03/24 17:06:52	1	0001	TEST	0010	20100324_050648_0001_BK01-001.DNT	A5縦[01]	6.0	
2010/03/24 17:03:57	1	0001	TEST	0011	20100324_050354_0001_BK01-001.DNT	A5横[00]	6.0	
2010/03/24 14:18:49	1	0001	TEST	1101	inspection_seat_001	20100324_021843_0001_BK01-001.DNT	A4縦[11]	1.0
2010/03/24 14:19:07	1	0001	TEST	1101	inspection_seat_001	20100324_021902_0001_BK01-005.DNT	A4縦[11]	1.0
2010/03/24 14:18:53	1	0001	TEST	1102	inspection_seat_002	20100324_021850_0001_BK01-003.DNT	A4縦[11]	1.0
2010/03/24 14:19:10	1	0001	TEST	1102	inspection_seat_002	20100324_021907_0001_BK01-006.DNT	A4縦[11]	1.0
2010/03/24 14:19:02	1	0001	TEST	1103	insp_memo	20100324_021853_0001_BK01-004.DNT	A4縦[11]	1.0
2010/03/24 14:19:18	1	0001	TEST	1103	insp_memo	20100324_021910_0001_BK01-007.DNT	A4縦[11]	1.0
2010/03/24 11:47:14	1		3001	eB-foods_form_001	20100324_114706_BK01-001.DNT	A4横[10]	1.0	
2010/03/24 11:47:20	1		3002	eB-foods_form_002	20100324_114714_BK01-002.DNT	A4横[10]	1.0	
2010/03/24 12:00:04	1	0001	TEST	3002	eB-foods_form_002	20100324_115944_0001_BK01-002.DNT	A4横[10]	1.0
2010/03/24 11:47:30	1		3003	eB-foods_form_003	20100324_114719_BK01-003.DNT	A4横[10]	1.0	

ページ切り替えタブ：「アップロードログ」「システムログ」を切り替えます。

条件入力パネル：検索条件を入力します。

[検索]実行ボタン：検索条件に沿ってログの検索を実行します。

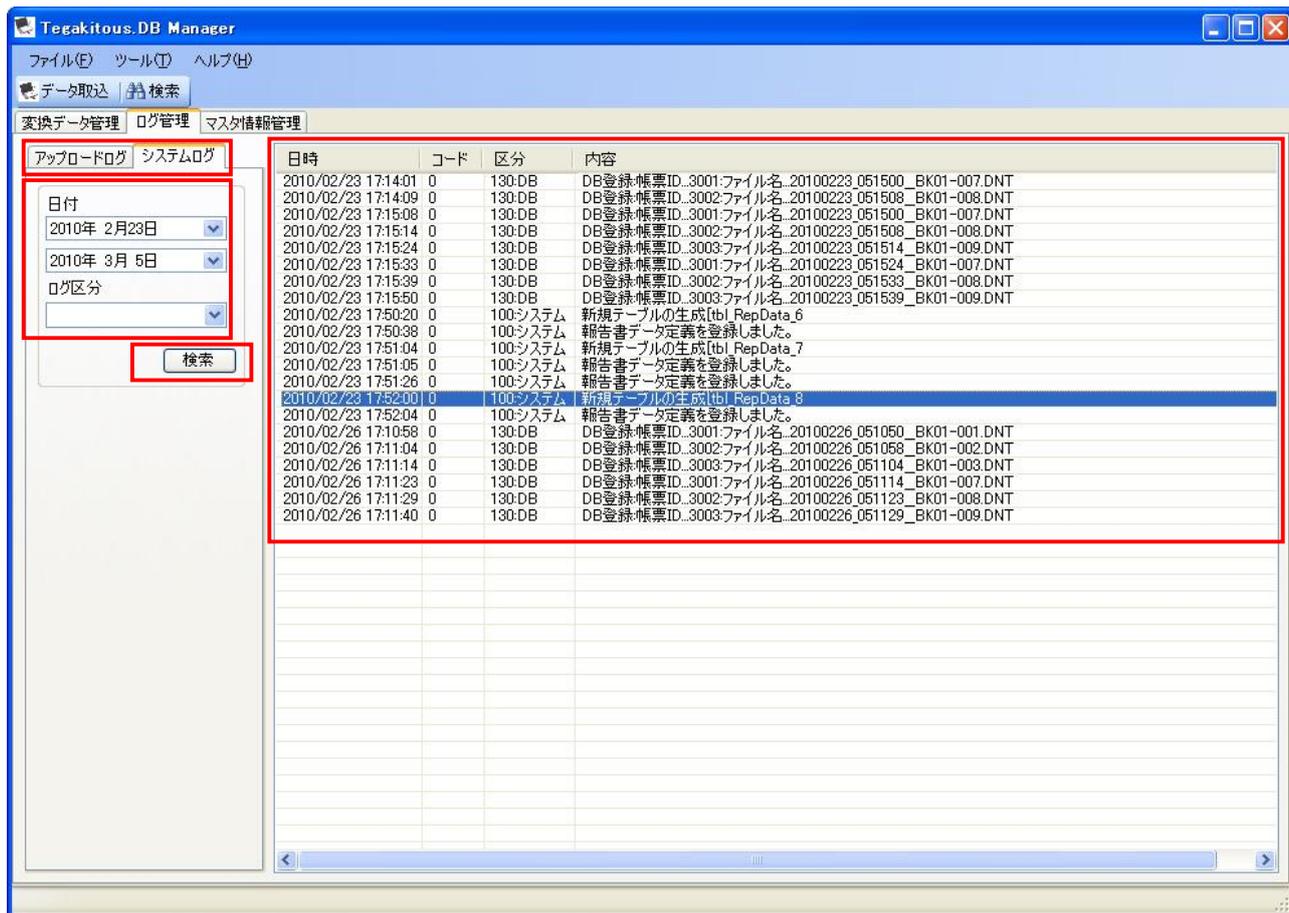
ログ表示エリア：検索したログ情報がリスト表示されます。

「条件入力パネル」で検索する条件を指定して「検索ボタン」をクリックすると「ログ表示エリア」に変換履歴が表示されます。

条件入力パネルの使用方法は「変換データ管理」と同じ操作方法になります。

アップロードログの表示エリアのリストをダブルクリックしても、「変換データ」ウインドウは表示されません。

## 画面説明：システムログ



ページ切り替えタブ：「アップデータログ」「システムログ」を切り替えます。

条件入力パネル：検索条件を入力します。

[検索]実行ボタン：検索条件に沿ってログの検索を実行します。

ログ表示エリア：検索したログ情報がリスト表示されます。

「条件入力パネル」で検索する条件を指定して「検索ボタン」をクリックすると「ログ表示エリア」にシステムへの登録/操作の履歴が表示されます。

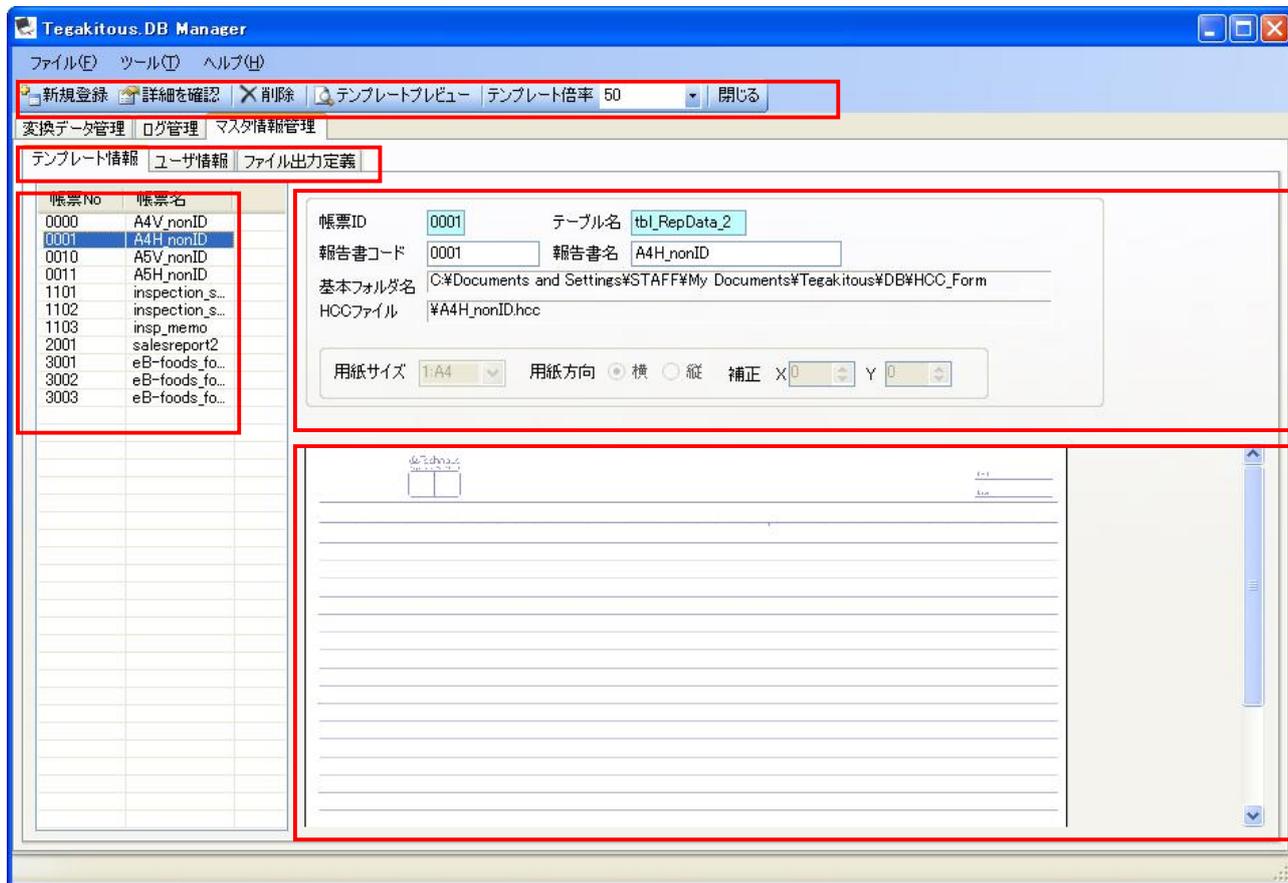
条件入力パネルの使用方法は「変換データ管理」と同じ操作方法になります。

## マスタ情報管理

使用テンプレートの追加/管理、変換ユーザの登録/管理、出力 CSV の設定などができます。

### テンプレート情報

「テンプレート情報」では、使用テンプレートの登録、削除、確認/印刷ができます。



ツールバー：「新規登録」「詳細を確認」「削除」「テンプレートプレビュー」を実行できます。

ページ切り替えタブ：「テンプレート情報」「ユーザ情報」「ファイル出力定義」を切り替えます。

テンプレート No./テンプレート名表示エリア：登録されているテンプレート No.とテンプレート名の一覧が表示されます。

テンプレート概要表示エリア：選択したテンプレートの登録内容の概要が表示されます。

テンプレート画像表示エリア：選択したテンプレートの画像が表示されます。「テンプレート倍率」で変更できます。

## テンプレートの新規登録

テンプレートの登録はテンプレートパックによる登録による(P.8 ご参照)のほか、次のように手動登録もできます。ツールバーの[新規登録]ボタンをクリックすると、報告書テーブル定義ウインドウが表示されます。

No	フィールド名	データタイプ	桁数	項目名	検索	表示	ファイル出力	印字データ
1	AtNo	0:(A)オートNo		オートNo	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	EventTime	3:(D)日付/時刻型		報告日時	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	AddTime	3:(D)日付/時刻型		登録日時	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	UserID	4:(T)文字型	20	ユーザID	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5	RepATID	1:(N)整数		帳票No	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6	RepID	4:(T)文字型	10	帳票ID	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
7	Sended	5:(C)チェック		確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
8	DntFileName	4:(T)文字型	255	DNTファイル名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
9	UploadLogID	1:(N)整数		アップロードログID	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
10	Renewal	3:(D)日付/時刻型		更新日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
11	C_11	4:(T)文字型	255	仕様書コード	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
12	C_12	4:(T)文字型	255	品番	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
13	C_13	4:(T)文字型	255	提出会社名(非出力)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
14	C_14	1:(N)整数		確認日・年(非出力)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
15	C_15	1:(N)整数		確認日・月(非出力)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
16	C_16	1:(N)整数		確認日・日(非出力)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

報告書 ID 記入欄：テンプレート認識用の4桁の数字を設定します。

報告書名記入欄：テンプレートの名称を設定します。

テンプレート定義ファイル参照・記入欄：専用ソフトで設定した設定情報、テンプレートの画像を読み込みます。

テンプレート設定パネル：テンプレートのサイズ、縦書き・横書きなどを設定します。

ページグループ番号選択欄：複数枚のテンプレートを使用する際のグループ番号を設定します。

登録/閉じるボタン：テンプレートの登録ボタン。

登録しないでキャンセルする場合は閉じるボタンを押してください。

全選択ボタン：表示されている項目すべてを選択/解除します。

定義データ表示エリア：テンプレートのテキスト変換内容の属性定義一覧が表示されます。

テンプレートの手動登録を行う為には専用ソフト「HCC-Professional」別途ご購入が必要です。

テンプレートパック(有料サービス)によるテンプレート登録を推奨いたします。

詳しくは info@kai ren.co.jp までお問い合わせください。

## テンプレートの手動登録

### 手順 1

[報告書 ID 記入欄]に任意の四桁の数字を記入します。

他のテンプレートと重複した番号は登録できません。

### 手順 2

[定義読込]ボタンをクリックし、あらかじめ設定しておいた属性定義ファイル「.hcc」ファイルを選択します。

テンプレートの属性設定には専用ソフト「HCC-Professional」が必要です。

### 手順 3

[参照]ボタンをクリックしてテンプレートの PDF ファイルと TIFF ファイルを指定します。

「.hcc」ファイルと名称が同じで同一フォルダに保存されている場合は自動的に選択されます。

### 手順 4

報告書名を入力します。

デフォルトでは HCC ファイルの名称が自動的に入力されます。

### 手順 5

テンプレートのサイズ、向き、位置補正の初期値を入力します。

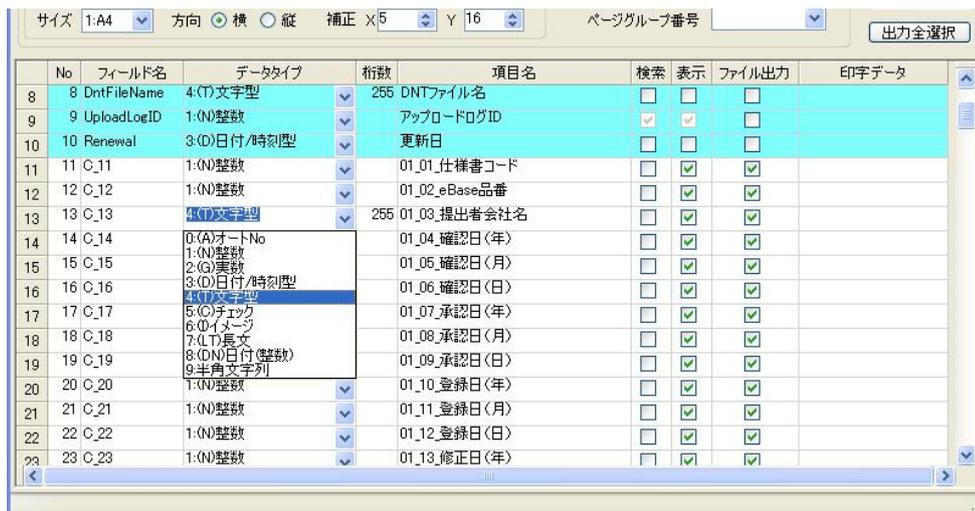
### 手順 6

ページグループ番号を選択します。テキストボックスの右にある  をクリックするとポップアップウィンドウが表示されますので、ページグループ番号を属性付けした項目を選択してください。

### 手順 7

定義データ表示エリアに変換・出力項目の一覧が表示されるので、データタイプを設定します。

 をクリックするとポップアップウィンドウが表示されますので、文字変換/出力する形式に合わせてデータタイプを選択してください。



No	フィールド名	データタイプ	桁数	項目名	検索	表示	ファイル出力	印字データ
8	8 DntFileName	4:(T)文字型	255	DNTファイル名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
9	9 UploadLogID	1:(N)整数		アップロードログID	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
10	10 Renewal	3:(D)日付/時刻型		更新日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
11	11 C_11	1:(N)整数		01_01_仕様書コード	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
12	12 C_12	1:(N)整数		01_02_eBase品番	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
13	13 C_13	4:(T)文字型	255	01_03_提出者会社名	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
14	14 C_14	0:(A)オートNo		01_04_確認日(年)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
15	15 C_15	1:(N)整数		01_06_確認日(月)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
16	16 C_16	2:(G)実数		01_06_確認日(日)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
17	17 C_17	3:(D)日付/時刻型		01_07_承認日(年)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
18	18 C_18	4:(T)文字型		01_08_承認日(月)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
19	19 C_19	7:(L)長文		01_09_承認日(日)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
20	20 C_20	8:(DN)日付(整数)		01_10_登録日(年)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
21	21 C_21	9:半角文字列		01_11_登録日(月)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
22	22 C_22	1:(N)整数		01_12_登録日(日)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
23	23 C_23	1:(N)整数		01_13_修正日(年)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

## 手順 8

「検索」「表示」「ファイル出力」の各項目に内容に合わせてチェックを付けます。

「検索」は「変換データ管理」画面での検索リストに選択した項目を追加します。

「表示」は「変換データ管理」画面に選択した項目を表示します。

「ファイル出力」は選択した変換データを出力の可否です。

[表示全選択][出力全選択]ボタンをクリックすると、すべての項目にチェックが入ります。

## 手順 9

最後に[登録]ボタンをクリックするとテンプレート情報がデータベースに登録されます。

### 詳細を確認：登録テンプレートの確認・修正

テンプレート No./テンプレート名表示エリアに表示されているテンプレートを選択し、[詳細情報]ボタンをクリックすると登録されているテンプレートの内容が表示されます。

ここでは、「項目名」「検索」「表示」「ファイル出力」のみ変更できます。

### テンプレートの削除

テンプレート No./テンプレート名表示エリアに表示されているテンプレートを選択します。

[削除]ボタンをクリックすると選択したテンプレートがデータベースから削除されます。

### テンプレートビュー：テンプレートの確認と印刷

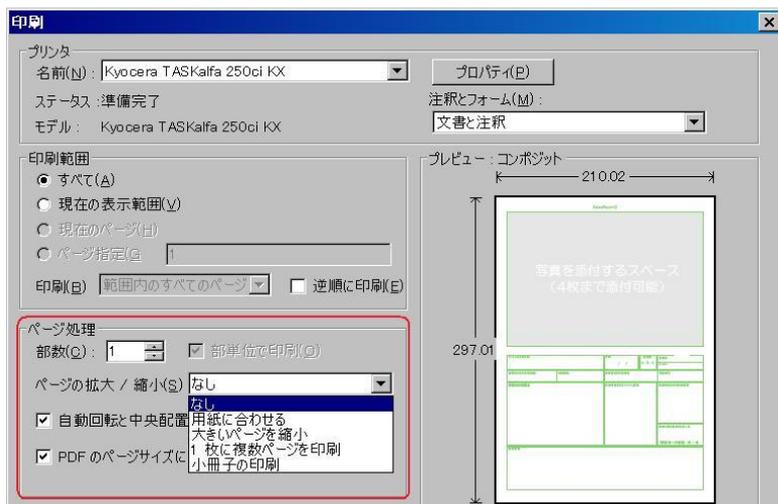
[テンプレートビュー]ボタンをクリックすると、選択したテンプレートの PDF ファイルが表示されます。

PDF 表示用のソフトウェアをインストールしておいてください。

### 印刷について

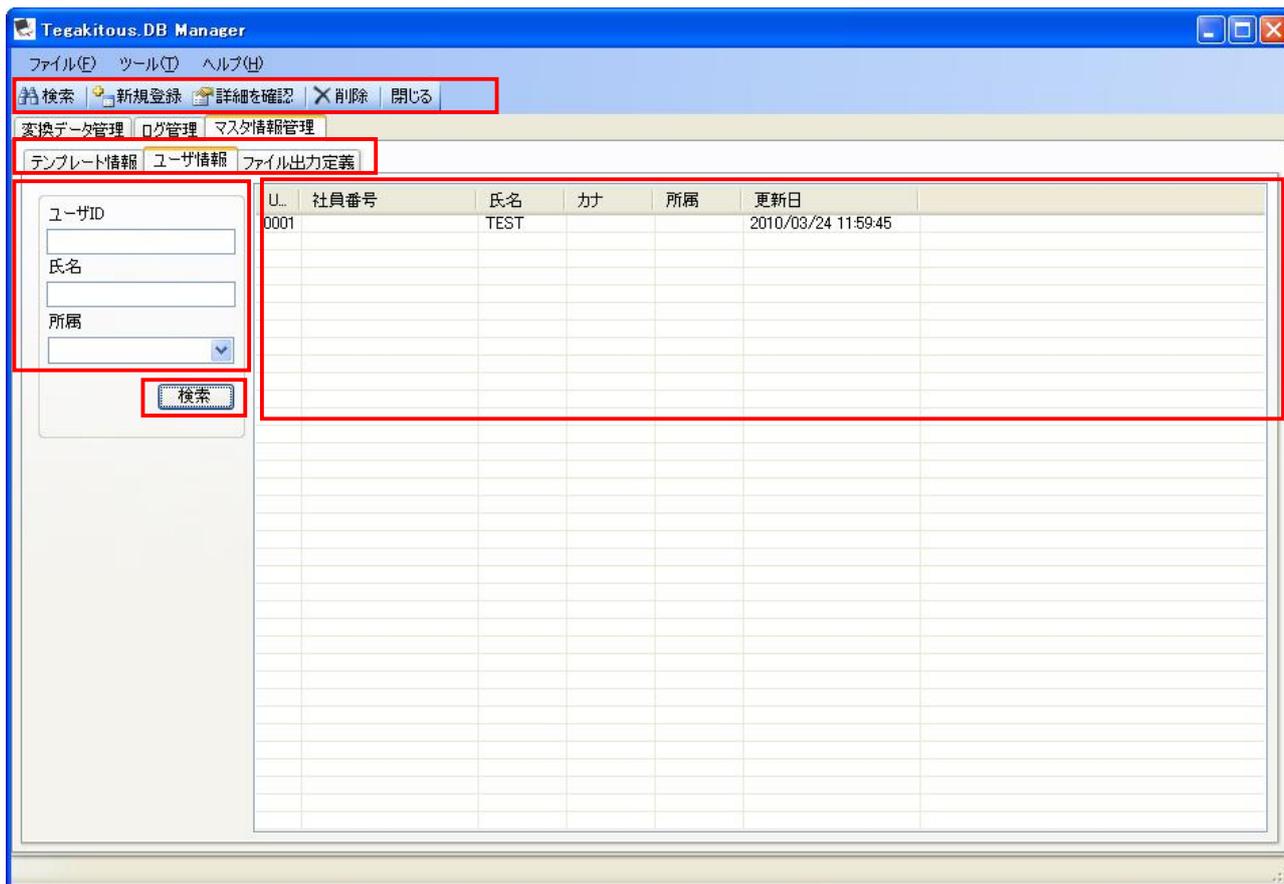
テンプレートビューアのメニューバーまたはプリンタボタンをクリックすると印刷ウインドウが表示されます。

テンプレートを印刷する際には、『ページの拡大/縮小』を『なし』に設定して等倍印刷してください。



## ユーザ情報管理

データベースに変換を実行するユーザを登録することができます。



ツールバー：「検索」「新規登録」「詳細を確認」「削除」が実行できます。

ページ切り替えタブ：「テンプレート情報」「ログ管理」「マスタ情報管理」を切り替えます。

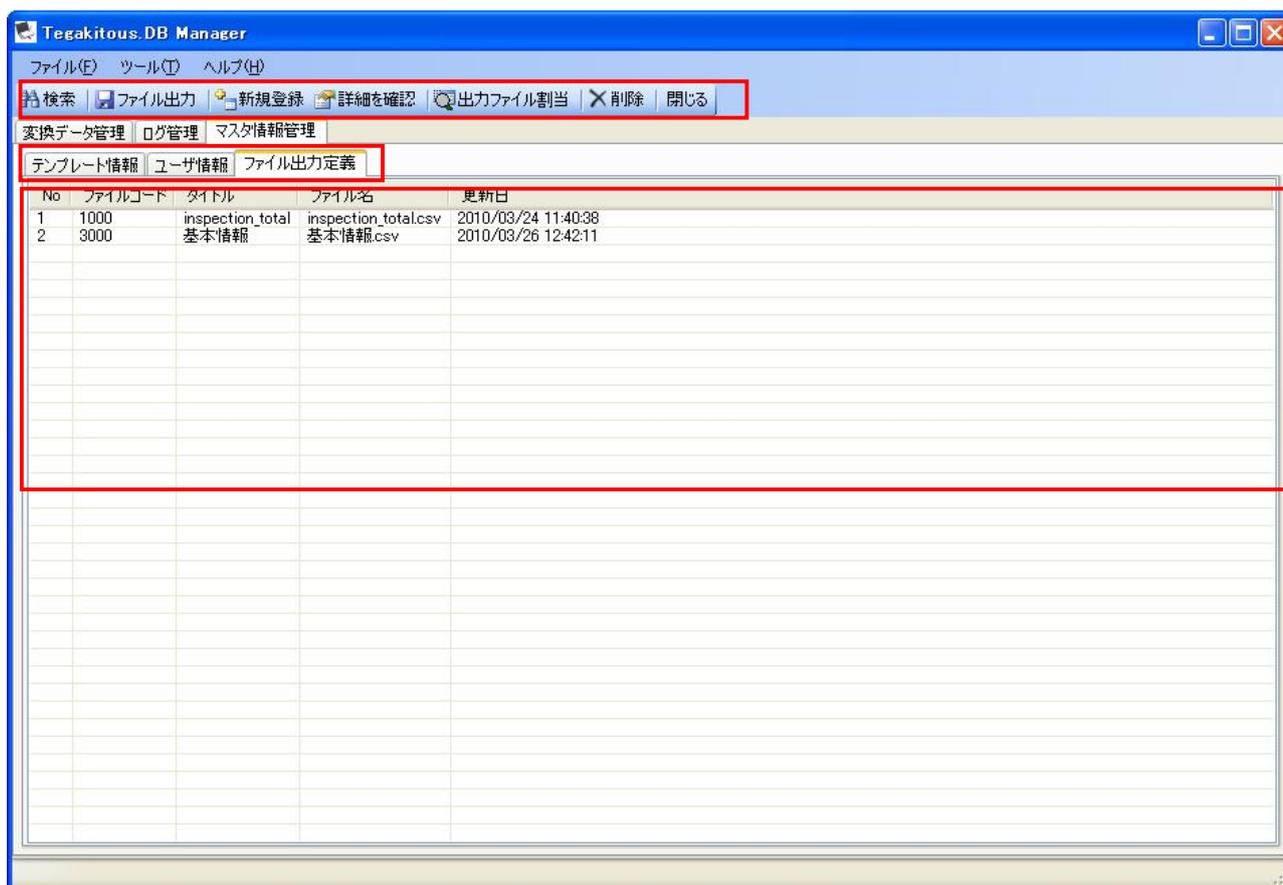
条件入力パネル：検索条件を入力します。

[検索]実行ボタン：検索条件に沿ってユーザ情報の検索を実行します。

ユーザ情報表示エリア：検索条件に合致するユーザ情報が表示されます。

## ファイル出力定義

CSV 出力する項目のデータ形式や列見出し名等を設定・登録します。



ツールバー：「検索」「ファイル出力」「新規登録」「詳細を確認」「削除」が実行できます。

ページ切り替えタブ：「テンプレート情報」「ログ管理」「マスタ情報管理」を切り替えます。

ファイル出力定義表示エリア：登録されている出力定義がリスト表示されます。

### ファイル出力定義の手順

複数のテンプレートを元に CSV ファイル出力を行うための定義を行います。

事前に出力したい CSV ファイルを作成しておく必要があります。

CSV 出力定義は、1 行目に列見出しを定義したファイルで行えます。(2 行目以降は無視されます。)

#### 手順 1

各種ツールボタンの[新規登録]ボタンをクリックすると、CSV ファイル定義ウインドウが表示されます。

CSVファイル定義

No  出力定義名

基本フォルダ名

CSVファイル名  参照 元ファイル

Excelファイル名  参照 \*

説明  選択切り替え 表示全選択

Index No	フィールド名	データ形式	列番号	列見出し	出力対象	説明	Excelレンジ	出力コメント

「テンプレート番号」記入欄に任意の4桁の番号を記入します。  
他のテンプレート番号と重複した番号は登録できません。

#### 手順 2

[元ファイル]ボタンをクリックして出力する CSV ファイルの項目を読み込みます。

#### 手順 3

ファイル出力定義表示エリアに出力用の CSV の項目が表示されるので、データタイプを設定します。

 をクリックするとポップアップウィンドウが表示されますので、文字変換/出力する形式に合わせてデータタイプを選択してください。

CSVファイル定義

No  出力定義名

基本フォルダ名

CSVファイル名

Excelファイル名

説明

Index No	フィールド名	データ形式	列番号	列見出し	出力対象	説明	Excelレンジ	出力コメント
1	CSV_1	4:(T)文字型		品番	<input type="checkbox"/>			
2	CSV_2	4:(T)文字型		品名	<input type="checkbox"/>			
3	CSV_3	4:(T)文字型		価格	<input type="checkbox"/>			
4	CSV_4	4:(T)文字型		価格単位	<input type="checkbox"/>			
5	CSV_5	4:(T)文字型		コメント	<input type="checkbox"/>			
6	CSV_6	4:(T)文字型		仕様書コード	<input type="checkbox"/>			
7	CSV_7	0:(A)オートNo		登録日	<input type="checkbox"/>			
8	CSV_8	1:(N)整数		修正日	<input type="checkbox"/>			
9	CSV_9	2:(G)実数		通常・アソート区分	<input type="checkbox"/>			
10	CSV_10	3:(D)日付/時刻型		JANコード無し	<input type="checkbox"/>			
11	CSV_11	4:(T)文字型		商品名	<input type="checkbox"/>			
12	CSV_12	5:(C)チェック		商品名カナ	<input type="checkbox"/>			
13	CSV_13	6:(I)イメージ		ブランド名	<input type="checkbox"/>			
14	CSV_14	7:(LT)長文		規格	<input type="checkbox"/>			
15	CSV_15	8:(DN)日付(整数)		規格単位	<input type="checkbox"/>			
16	CSV_16	9:半角文字列		規格カナ	<input type="checkbox"/>			
17	CSV_17	4:(T)文字型		発注単位	<input type="checkbox"/>			
18	CSV_18	4:(T)文字型		ブランド区分	<input type="checkbox"/>			

設定可能なデータの形式は、下記の通りです。

Value	データ形式	内容												
0	(A)オート No	オート No を生成します。(CSV 出力では無効)												
1	(N)整数	整数を出力します。												
2	(G)実数	小数点付き(小数点以下 2 桁)の数値を出力します。												
3	(D)日付 / 時刻型	日付 / 時刻型の値を出力します。												
4	(T)文字型	文字列を出力します。												
5	(C)チェック	選択された文字列データを出力します。												
6	(I)イメージ	イメージファイル名のフルパスを出力します。												
7	(LT)長文	長文文字列を出力します。												
8	(DN)日付(整数)	<p>日付、時刻を合成して出力します。</p> <p>後述のテンプレート CSV 割付にて、順序欄に下記の値を設定することで、日付、時刻を合成します。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>値</th> <th>項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>年</td></tr> <tr><td>2</td><td>月</td></tr> <tr><td>3</td><td>日</td></tr> <tr><td>4</td><td>時</td></tr> <tr><td>5</td><td>分</td></tr> </tbody> </table>	値	項目	1	年	2	月	3	日	4	時	5	分
値	項目													
1	年													
2	月													
3	日													
4	時													
5	分													
9	半角文字列	半角文字列に変換して出力します。												

次に出力する項目の「出力対象」のチェック欄にチェックを付けます。

[表示全選択]/[選択切り替え]をクリックするとすべての項目にチェックが入ります。もう一度クリックするとすべてのチェックが外れます。

#### 手順 4

出力定義名を記入します。

デフォルトでは参照した CSV ファイルの名前が入力されます。

#### 手順 5

最後に[登録]ボタンをクリックするとテンプレート情報がデータベースに登録されます。

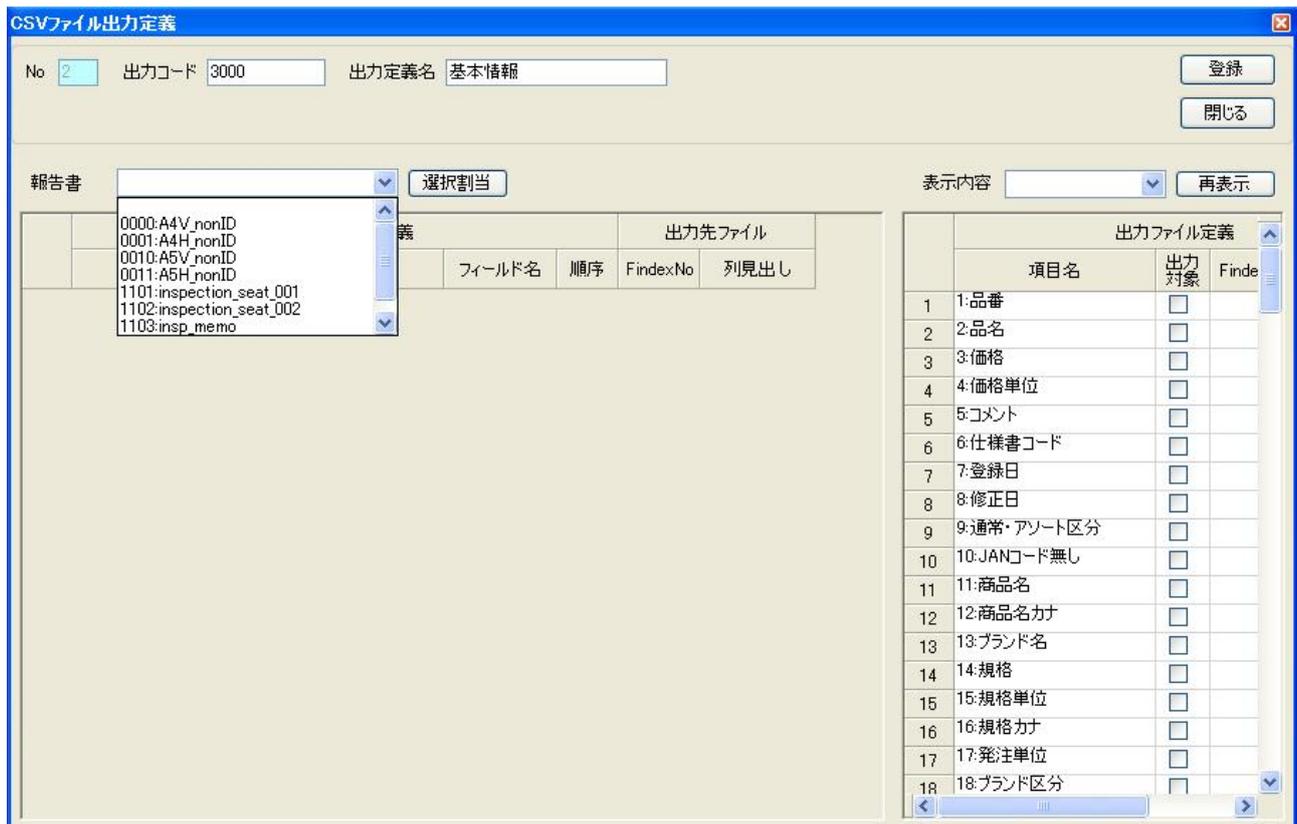
Excel ファイル名、Excel レンジの機能は現在使用できません。

### 出力ファイル割当

出力する CSV ファイルにどの変換データを使用するかの関連付けを行います。

#### 手順 1

ファイル出力定義表示エリアに表示されている出力定義ファイルを選択し、[出力ファイル割当]ボタンをクリックすると、CSV ファイル定義ウインドウが表示されます。



## 手順 2

割当ての報告書を選択します。報告書の右にある  をクリックするとポップアップウィンドウが表示されますので、割当てたいテンプレートを選擇してください。

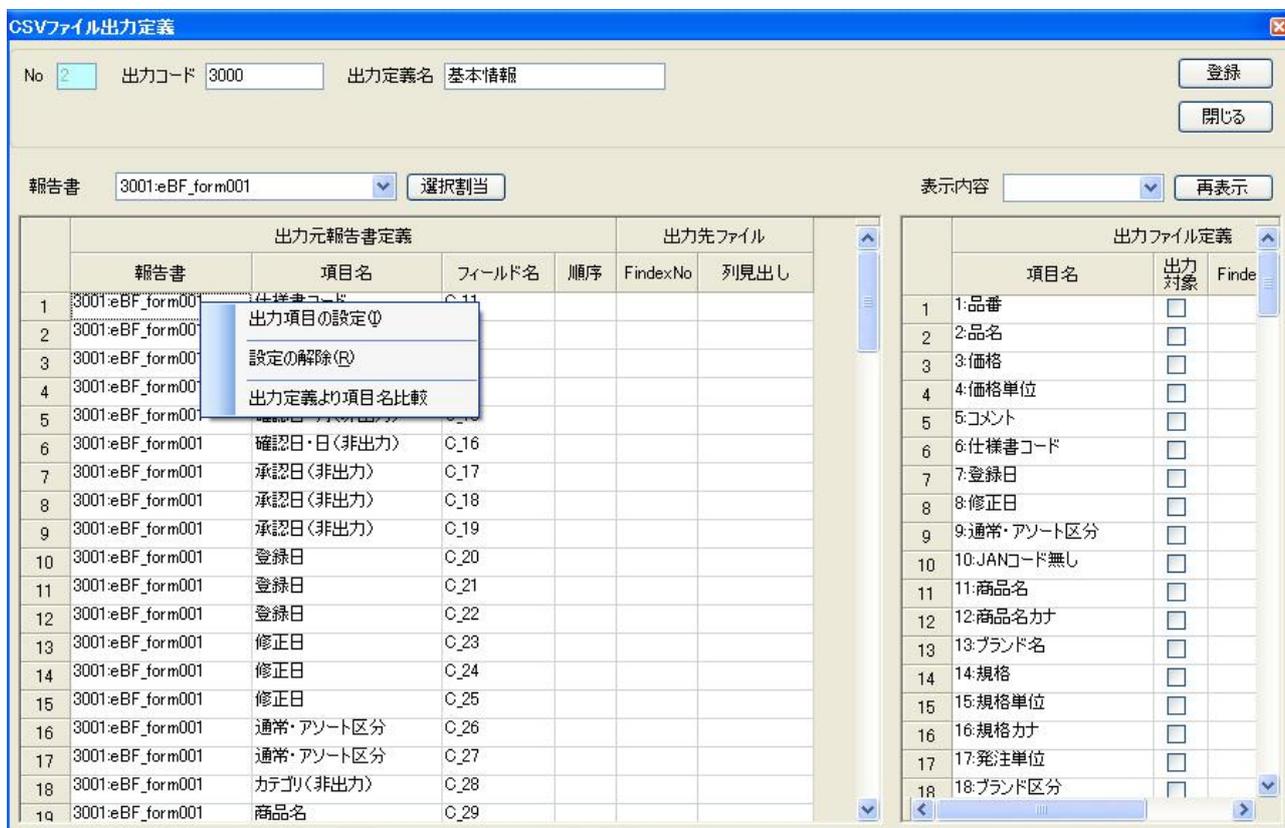


確認メッセージが表示されますので[OK]をクリックします。

複数のテンプレートを割り当てる場合は、同様の操作を行ってください。

## 手順 3

表示されたテンプレートの項目と出力する CSV の項目を関連付けます。

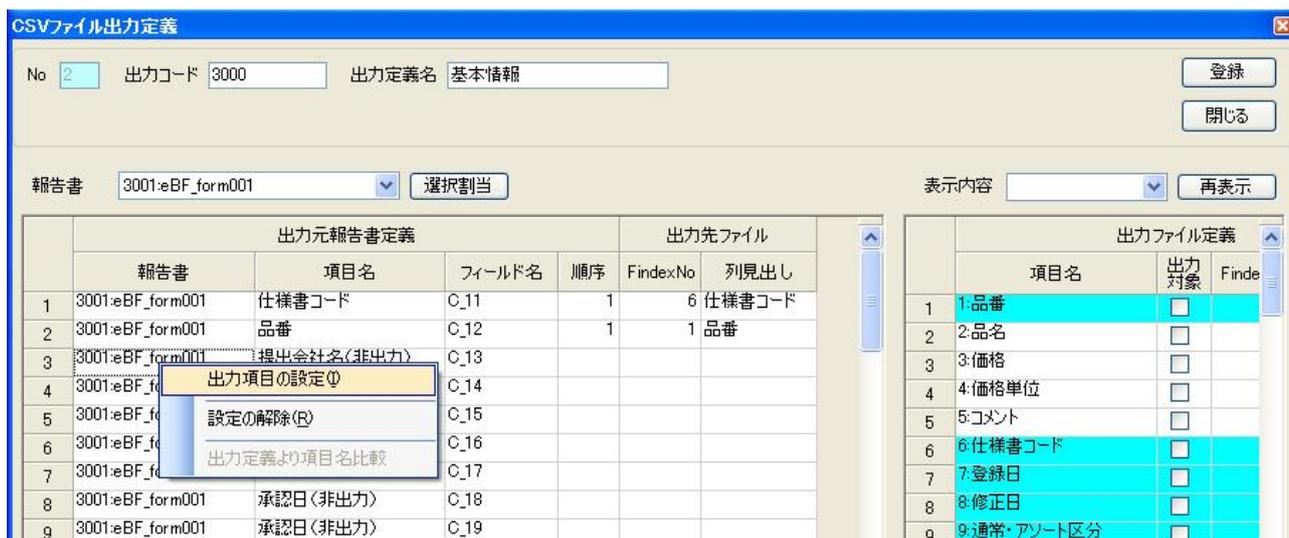


表示されたテンプレートの項目を選擇し、右クリックするとポップアップウィンドウが表示されます。

「出力定義より項目名比較」をクリックすると、テンプレートの項目と参照 CSV の項目名が同じものが自動的に関連付けされます。

#### 手順 4

関連付けされた項目は列見出しに名称が記載され、出力ファイル定義の行が水色で表示されます。



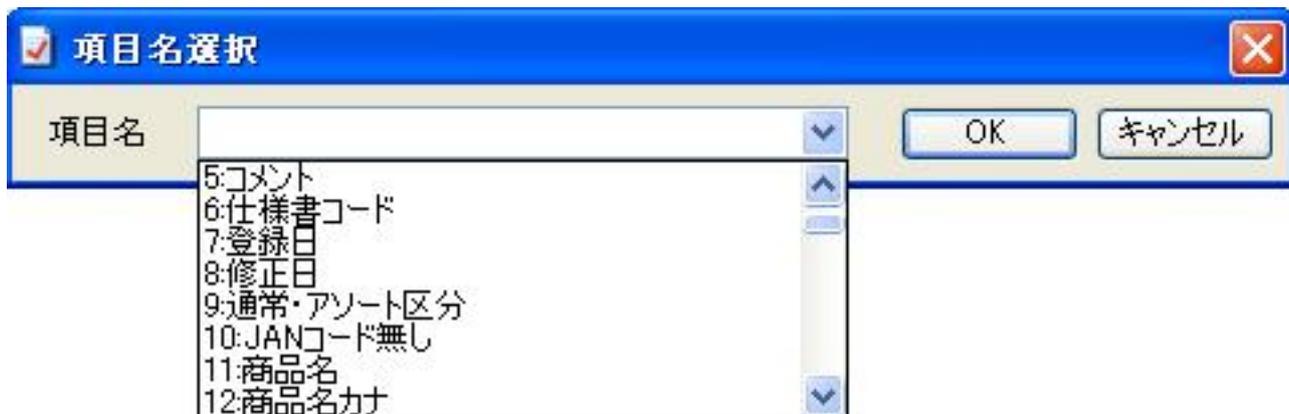
関連付けが自動で出来なかった部分を手で設定します。

#### 手順 5

関連付けされていない項目を選択し、右クリックすると  
ポップアップウィンドウが表示されます

「出力項目の設定」をクリックすると、項目名選択ウィンドウが表示されます。

項目名の右側にある  をクリックするとポップアップウィンドウが表示されますので、割当てたい項目を選択してください。



#### 手順 6

全ての項目の関連付けが終了してから、「出力対象」のチェック欄にチェックを付けます。

出力ファイル定義の一覧では、右クリック「行の削除」「行の挿入」が可能です。必要項目に合わせて修正してください。

#### 手順 7

最後に[登録]ボタンをクリックするとテンプレート情報がデータベースに登録されます。

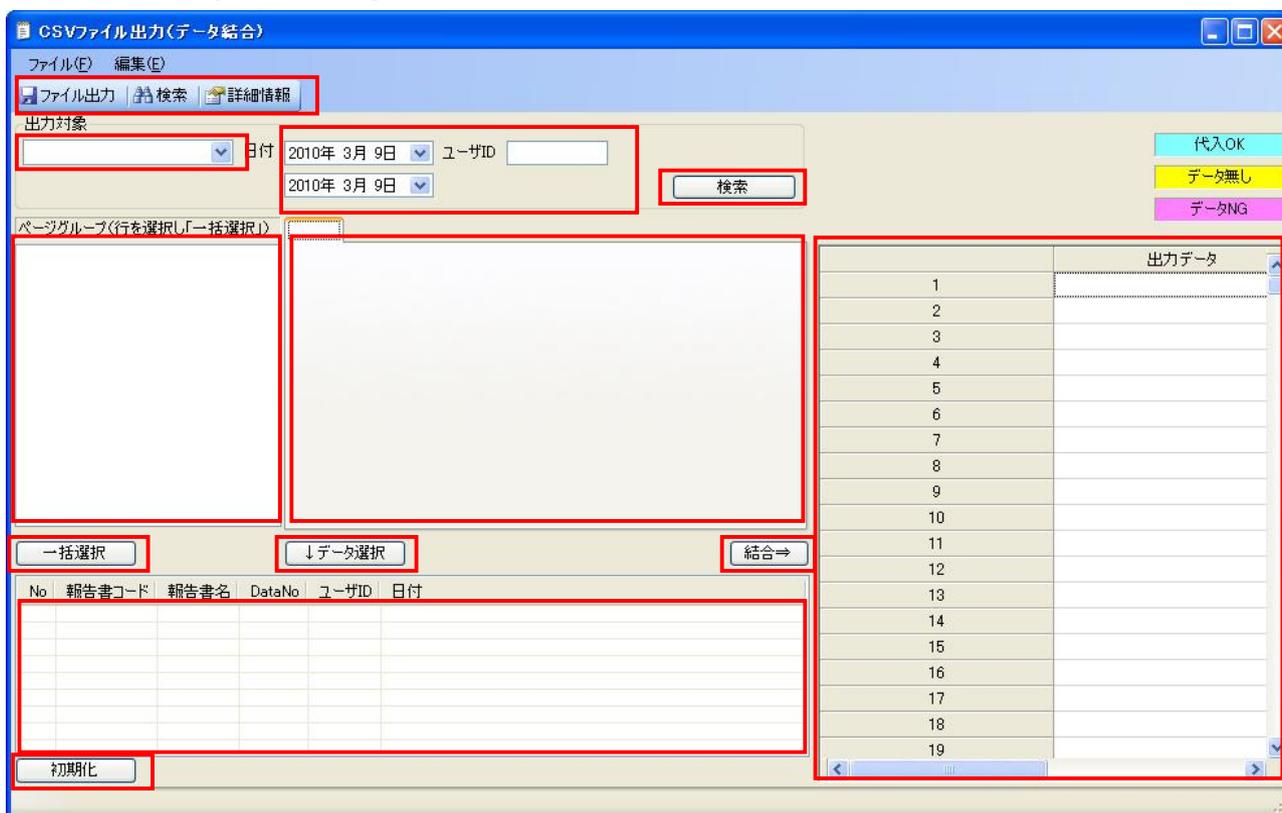
## 7.データの確認と結合

### 変換データの確認とファイルの結合

Tegakitous.DB Manager から[データ結合]ボタンをクリックするか、タスクトレイのアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから「データ結合」を選択すると「変換データ編集（データ結合 CSV ファイル出力）」ウインドウが表示されます。



### CSV データ出力（データ結合）画面説明



ツールバー：「ファイル出力」「検索」「詳細情報」を実行できます。

出力対象選択ボックス：CSV 出力定義を選択します。

条件入力パネル：検索条件を入力します。

[検索]実行ボタン：条件に合わせて検索を実行します。

ページグループ表示エリア：変換データ内のページグループ番号を一覧表示します。

変換データ表示エリア：検索条件に合わせた変換データを一覧表示します。

[一括選択]ボタン：選択したページグループの変換データを一括で選択します。

[データ選択]ボタン：変換データ表示エリア内の変換データを個別に選択します。

選択データ表示エリア：選択された変換データを表示します。

[結合]ボタン：選択された変換データを結合します。

[初期化]ボタン：選択した変換データを全て解除します。

出力 CSV 確認エリア：結合された変換データ/CSV への出力内容を表示します。

## データの結合と CSV ファイル出力の手順

### 手順 1

CSV 出力定義を選択します。

出力対象の右側にある  をクリックするとポップアップウィンドウが表示されますので、出力する CSV 定義を選択してください。



### 手順 2

連結するデータの検索条件を入力します。

検索する日付を入力します。

上段に検索の開始日時、下段に終了日時を入力します。

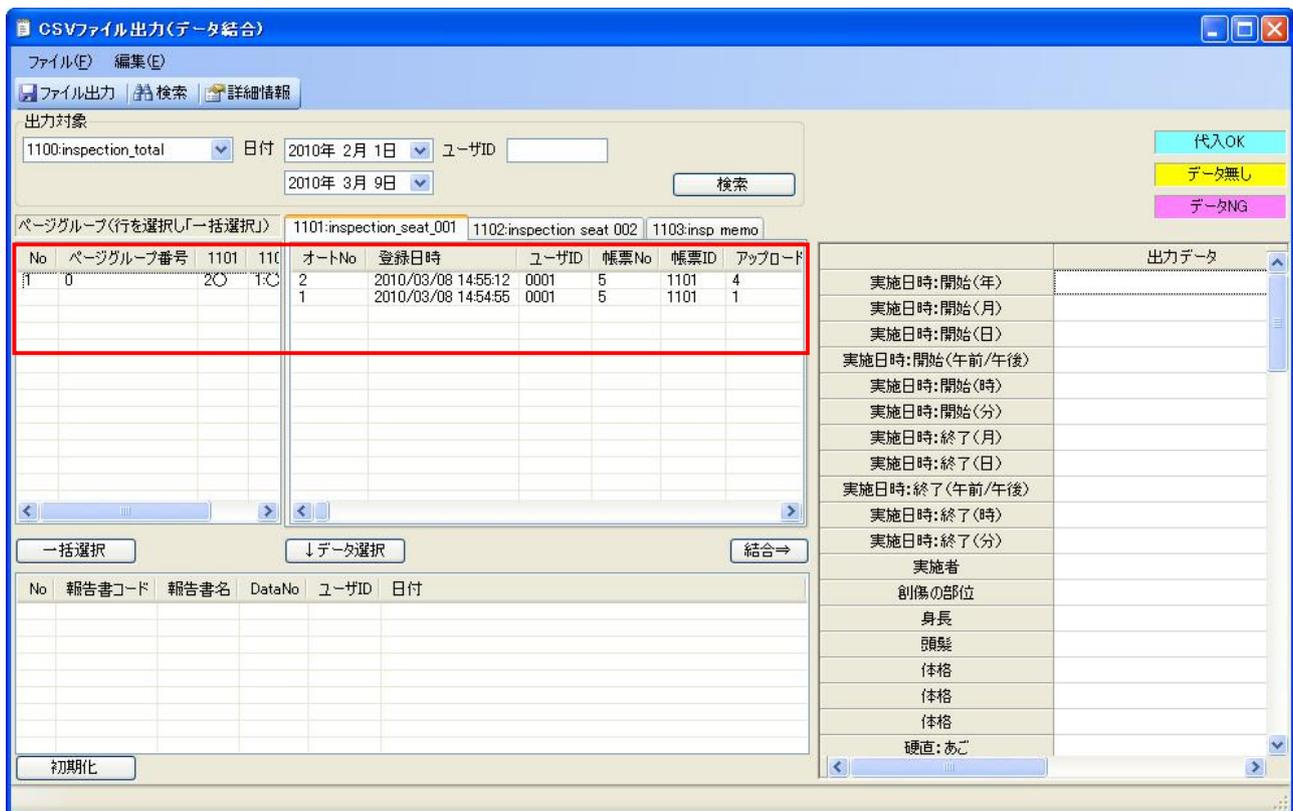
日付欄の右側にある  をクリックすると、カレンダーが表示されますので、検索したい月日の開始と終了を選択してください。



ユーザ ID で検索する時は ID を入力してください。

### 手順 3

[検索]ボタンをクリックすると条件適合した変換データが表示されます。



### 個別に変換データを選択する場合

「変換データ表示エリア」から結合するデータを選択し、[データ選択]ボタンをクリックします。

「選択データ表示エリア」に対応するグループの変換データが登録/表示されます。

テンプレートが複数枚の場合はページタグからそれぞれのページに移動して、データを選択してください。

「変換データ表示エリア」にリストアップされている手書きファイルをダブルクリックすることで、変換内容の確認・修正を行うことができます。【P.16 参照】

[結合]ボタンをクリックすると、データの結合が行われ、「出力内容が出力 CSV 確認エリア」に内容が表示されます。

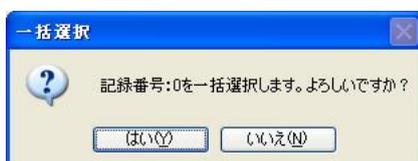
データの代入に問題がない行は水色で表示されます。

項目が存在するが、代入するデータがない行は黄色で表示されます。

代入されたデータが設定しているデータと違っている場合はピンクで表示されます。

### ページグループ番号から一括選択する場合

ページグループ表示エリアに表示されているデータの中から、結合するグループを選択し、[一括選択]ボタンをクリックします。



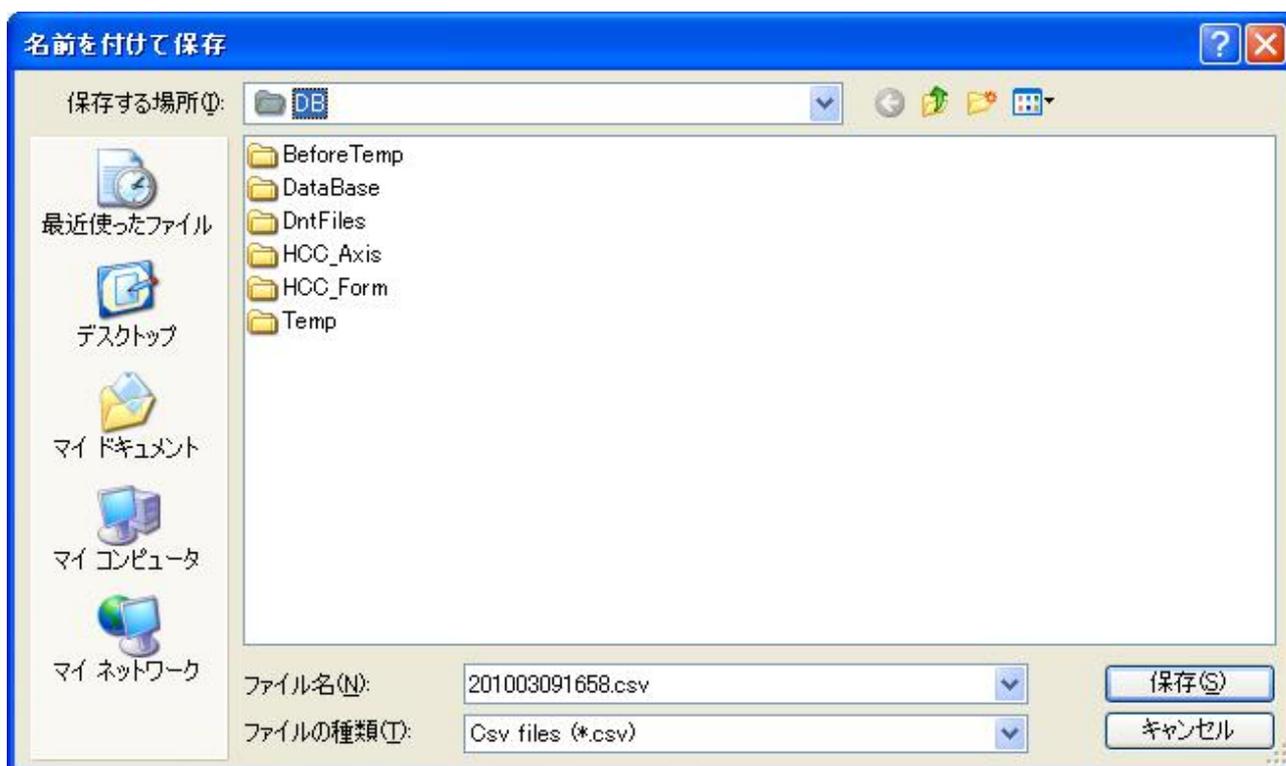
[はい]をクリックすると、選択データ表示エリアに対応するグループの変換データが登録/表示されます。

[結合]ボタンをクリックすると、データの結合が行われ、「出力内容が出力 CSV 確認エリア」に内容が表示されます。

#### 手順 4

##### CSV データの出力

[ファイル出力]ボタンをクリックすると、結合したデータを CSV ファイルとして出力することができます。名前を付けて保存ウインドウが表示されますので、保存場所、ファイル名を指定して[保存]ボタンをクリックしてください。



出力先フォルダは、オプション設定で設定されているフォルダを既定値として表示します。出力先フォルダは都度変更できます。

## 8. ファイル構成

本プログラムで使用・生成されるファイルは、下記のフォルダに自動生成されます。

- ¥(My Documents)¥Tegakitous¥DB¥Database . . . データベースファイル保存フォルダ
- ¥HCC\_Form . . . テンプレート定義ファイル保存フォルダ
- ¥HCC\_Axis . . . 位置座標定義ファイル保存フォルダ
- ¥BeforeTemp . . . 取込みファイル一時格納フォルダ
- ¥DntFiles . . . 変換結果 ( CSV & JPG ) 格納フォルダ
- ¥Temp¥Backup . . . 手書きデータファイルバックアップフォルダ

## 9.ユーザ登録について

当社製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

ユーザ登録いただいたお客様へサポート情報やサポートサービスを提供しております。

下記テンプレートを記入して FAX またはメールにて弊社宛にお送りください。

ユーザ登録フォーム	
氏名	必須
住所	必須
電話番号	必須
メールアドレス	必須
性別	1.男 2.女
年齢	1.10～20歳 2.20～40歳 3.40～60歳 4.60歳以上
Technote のシリアル番号 本体裏面シール参照	TN-A401      TN-A501      TN-A442 S/N.
本ソフトの購入場所	
ご質問・ご要望	
今後、ご記入頂いたメールアドレスに「Tegaki tous シリーズに関する最新情報」を配信させていただいてもよろしいですか？      はい / いいえ	

FAX 送信先：04-2929-6297

メール送信先：regi@lubric.jp

ユーザ登録でご提供いただいた個人情報は、修理やユーザーサポートなど、当社製品に関する情報や各種サービスのご提供及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者への提供はいたしません。皆さまからいただきました個人情報は、厳重にお取扱させていただきます。

---

## サポートについて

有限会社 海連 ユーザーサポート係

住所：〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1

操作に関してのお問合せは、問合せ専用メールアドレスでお受けいたします。

お問合せにはすみやかにご回答致します。

e-mail : support@kaiaren.co.jp